

令和3年度 第1回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立園芸高等学校
校長名	真鍋 政明

開催日時	令和3年 6月29日(火)15:30~17:00
開催場所	大阪府立園芸高等学校 会議室(ズームを利用して実施)
出席者(委員)	中桐貴生会長、小南修身委員、石田将人委員、大坪真哉委員
出席者(学校)	真鍋校長、神教頭、橋詰首席、平尾首席、臼井首席、中野FF科科长、脇谷BS科科长 金沢普通科長、北之防農場長、西村伸KR課長、高岡教諭、市原
傍聴者	0名
協議資料	次第 大阪府立園芸高等学校 学校運営協議会 実施要項運営要項 令和3年度 学校計画及び学校評価 令和3年度 取組計画 令和2年度生 園芸高等学校学校進路概要 令和2年度 研究活動報告
備考	

議題等(次第順)	
1、実施要項について 2、委員紹介 3、会長及び副会長の選出 4、協議 5、その他	
校長挨拶	
1、実施要項について 校長 : 規約改定【学校運営協議会実施要綱第10条9】「前項の規定にかかわらず、会長が次の各号に該当すると認める委員は、オンライン会議システムを利用して会議に出席することができる」が追加された。	
2、委員紹介 各委員の挨拶	
3、会長及び副会長の選出 会長：中桐委員 副会長：小南委員	
4、協議 (1) 令和3年度学校経営計画及び学校評価 校長 : ・令和4年度観点別評価に教育課程が改定されるのに伴い、観点別評価が導入される。今年度より各教科1科目ずつ観点別評価を導入している。 ・生徒全員に配布されるタブレット端末をどのように活かすかを検討中。 現在は学習支援クラウドサービスを活用し、家庭用学習ソフトを導入しており、主に進学希望者に提供している。 ・令和4年度より教育課程が改定される為、令和4年度の教育課程は現在協議中である。 ・スタディーサプリ(株式会社リクルート)を進学希望者40名に取り組みを実施して	

(2) 令和3年度各分掌等の取組目標

北之防農場長 : ・農場部の取組計画 (資料説明)

中野科長 : ・F F科の取組計画 (資料説明)

西村伸科長 : ・K R科の取組計画 (資料説明)

脇谷科長 : ・B S科の取組計画 (資料説明)

委員 : ・大学に進学してから、中高で学ぶ内容でつまずいてしまう生徒も多い為、
中学・高校生のうちに学校で基礎力を身に付けさせてほしい。
オンライン学習を活用して、学力の底上げはできないか。

委員 : ・中学校では小学校の内容でつまずいてしまう生徒が多い。
生徒の学力差があるにも関わらず、同じ授業を受けるのは妥当ではない。
これからオンライン学習を活用して解決できれば良いと感じる。

(3) 令和2年度卒業生進路状況

臼井首席 : ・進路状況の説明 (資料説明)

(4) 令和4年度使用教科書について

橋詰首席 : ・令和4年度より新カリキュラムに移行するため、現在選定中。
第2回学校運営協議会にて報告予定である。

委員 : 教科書を変えることで、学習効果は変わるのか。

橋詰首席 : 学習効果が変わるかについての分析は現在まで実施はしていない。

(5) その他

神教頭 : 令和2年度研究活動報告について説明。

委員 : 生徒が社会人になった際は、P Cを利用してプレゼンテーションをする機会が多い。
高校生のうちから、パソコンの操作や資料作りなどの技術をつけさせる必要がある。

次回の会議日程	
日時	
会場	大阪府立園芸高等学校 会議室